

学校教育目標

憲法に基づいて、真理と正義を愛し、個人の価値を尊び、勤労と責任を重んじ自主的精神に充ちた心身ともに健康な国民の育成をめざし、本校の教育課程を定める。

- (1) 自由な精神と責任・規律を重んじる態度を養う。
- (2) 平和で民主的な社会をにない、国際社会に生きていくために必要な知識と正しい判断力を養う。
- (3) 教育諸活動への主体的な取り組みを通して、自主性・創造性・協調性に富んだ個性豊かな人格の形成をめざす。

重点目標（短・中期的な目標）

- (1) 将来の社会生活に必要な基礎学力の定着をはかるとともに、生徒の個性を伸ばし多様な進路を保証する教育内容の充実に努める。
- (2) 生徒が意欲・関心をもって、主体的に教育活動に取り組む学校作りをすすめる。
- (3) 地域に根ざした高校として、父母・地域住民に信頼される教育をめざす。

今年度の重点目標

地域から愛され、生徒一人ひとりの個性を尊重し、多様な進路希望を実現するために

1. 生徒の学力を向上させ、個々の進路希望の実現を図る。
2. 生徒の諸活動を支援し、自尊心や仲間・学校への誇りを育てる。
3. 保護者や地域との連携を図り、開かれた学校をつくる。
4. 生徒・職員の健康と安全に配慮する。

教育目標	取り組み	評価の観点	成果と課題（最終評価）
学力向上と進路希望の実現	①授業の改善充実 小テストの実施 年間授業計画と工夫 シラバスの作成 ②補習授業の実施 ③上東会の活用 校外模試の実施 ④学年・教科・諸係の連携 校内進路研究会等の活性化	①学習の到達度、資格取得、進路第一希望の達成、合格者数など ②内容、参加者数、連携など ③土曜・休日の活用 模試参加者数、成績 ④補習、小論文指導 志望校選定への援助 教科(授業・補習・教科間)連携	① 国語の漢字テスト、英語の単語テストなどの小テストを実施し、ノート点検を行い学力の向上を図った。 就職は第1希望でほとんどが内定し、AO・推薦入試は昨年より希望者が減ったが、学年の6割が合格を果たした。ただ早くに合格した生徒の学力を如何に高めるかが課題である。 漢字検定 2級 15名、準2級 18名、3級 4名。 英語検定 2級 4名、準2級 9名、3級 1名。 実用数学技能検定 準2級 2名 ② 前期補習、夏期補習、後期補習を実施した。特に3年の英国は土日も補習を行った。大学進学希望者、医療系希望者の多くが参加した。 ③ 大学の校外模試、看護医療模試、公務員模試を実施し、センタープレテストを受けさせた。1年から積極的に小論文模試を取り入れた。 ④ 入試動向、キャリア教育をテーマに職員研修を取り組んだ。小論文指導、面接指導は全職員が当たる体制がとれている。
生徒の活動支援と人間的な能力と資質の向上	①文化祭等生徒会活動の充実と発展 ②部活動指導の改善充実 ③ボランティア活動の実施	①自主性、積極性 ②施設整備、活動時間など ③生徒会、クラブ活動等 上田養護学校・JRCなど	① 生徒が自主的に企画・運営を行い、文化祭体育祭等を実施した。企画内容の充実が課題として残る。 ② 規則正しく行っている。 春：県大会 18班、北信越大会 1班、夏インターハイ 1班出場。秋：県大会 19班、北信越大会 1班、冬インターハイ 1班、全国選抜大会 1班出場。(運動班) 県大会出場・出展 6班 (文化班) ③ 上田養護学校との年3回交流、尼崎養護学校との交流、三吉米熊像の清掃、JRC班によるボランティア活動の実施。 生徒が積極的に取り組む姿が見られた。

<p>地域連携と開かれた学校の創造</p>	<p>①基本的な生活習慣の体得 ②学習環境の整備 ③公開授業の実施 ④PTAの活性化 ⑤学校評議員会の活性化</p>	<p>①挨拶や清掃の徹底 出欠の適切な指導 上下履きの区別 ②生徒、保護者の活動 ③参加者数 ④研修、意見要望の反映 ⑤成果のフィードバック</p>	<p>① 基本的な生活習慣を身につけた生徒のほうが多く、おおむね良好である。上下履きの区別についても改善されている。 ② 日常的なゴミ分別活動を委員会が中心となって行った。また、保護者・生徒・教師の三者で協力して、自転車置き場のペンキ塗りなど行えた。 ③ 5月、8月の2回計画し、計画通りに実施できたが、1回目の参加者は昨年度より少なかった。開催時期の検討をしたい。 ④ 総会・講演会・大学等視察研修（2回）・学習環境整備事業等、会員の意見や要望を反映させることができた。参加者数が減少傾向であり、内容の見直し・呼びかけの工夫等、さらに検討を重ねたい。 ⑤2回実施。学校評議員のご意見をこれからは生かしていきたい。</p>
<p>生徒・職員の健康と安全</p>	<p>①安全教育の徹底 ②危機管理の徹底 ③職員の健康</p>	<p>①交通安全 盗難防止、部室・校舎管理 ②授業・クラブ活動等の安全管理の徹底 ③学校衛生委員会の活性化</p>	<p>① 授業時の職員による見回りにより問題はほとんどなかった。 ② 保健指導・通信等を通して、新型インフルエンザや熱中症の予防と対応に努めた。 ③ 教育相談委員会を開き、問題の共有化を図るとともに、学級担任の負担軽減にも努力した。また、各種職員健康診断を実施した。</p>